

下咽頭表在癌における腫瘍微小環境と頭頸部異時多発癌発生リスクに関する観察研究

1. 研究の対象

2011年1月～2020年12月に国立がん研究センター東病院で下咽頭癌の治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究目的：下咽頭がんに関連する腫瘍微小環境（例：マクロファージや他分子の働き）と、頭頸部領域における異時多発癌の発生リスクとの関連を明らかにすることです。

研究方法：対象患者の診療記録および保存された病理組織検体を用いて解析を行います。

研究実施期間：研究許可日～2028年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：手術で摘出した組織 等

情報：病歴、治療歴、重複癌、予後の情報 等

4. 試料・情報の授受

試料の解析に関する業務は一部外部委託を行います。資料の授受はセキュリティ対策を施した上で行います。研究用番号と氏名などを結ぶ対応表を作成し個人が特定されないように対策をし、提供元機関の研究責任者が保管・管理します。

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらかじめ研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

- ・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター 先端医療開発センター 臨床腫瘍病理分野 坂下 信悟（研究代表者）

国立がん研究センター東病院 頭頸部外科 島 嘉秀

国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科 塚本 修一

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター
東病院 頭頸部外科/東病院 病理・臨床検査科
先端医療開発センター 臨床腫瘍病理分野
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1
TEL：04-7133-1111 (代表)
研究担当者：島 嘉秀/塚本 修一
研究責任者：坂下 信悟